

進路だより

第9号

テストの点数、下から見るか、横から見るか ～平均差のススメ～

前期の定期テストが返却ラッシュを迎え、どのクラスも返却が進んでいるのではないかと思います。生徒の様子を見てみると、点数を見て「よっしゃああああー！！」「ああああ・・・」「・・・」など、様々な反応が見られます。また、「何が一番良かった？」「数学」「私は社会」などという言葉も聞こえてきます。

そこで、今回は**テストの点数の正しい分析の仕方**を話題にしてみたいと思います。

まずは、例として、**太郎君の成績**を見てみましょう。

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科
太郎	30	40	50	60	70	250

ここで問題です。太郎君の最も良かった教科は何でしょうか。

①国語 ②社会 ③数学 ④理科 ⑤英語 ⑥わからない

テストの点数はあくまでも目安、という話を前回の通信でお伝えしたばかりですが、今回は**点数に注目**です。さて、問題の答えですが、一見すると良かったのは⑤の英語のようですが、**実はそうではないのです！**正解は⑥の「わからない」です。この情報だけでは**今回のテストがどの程度の難易度だったのかがわかりません**。逆に考えるとそれがわかれば、太郎君の本当の実力がわかってきます。では、今回のテストの難易度はどのようにすればわかるのでしょうか！？ それは**平均点が目安**になります。校内で行われるテストは学校の生徒が対象ですから、その中学校のみの話になってきますが、点数をみただけで単純に「英語が良かったね」と判断するより、はるかに信用の高い数値になります。では、太郎君の学校の今回の平均点を見てみましょう。

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科
平均	25	40	55	70	85	275

とても極端な例ですが、なんと今回の国語は難しく、英語は比較的優しいテストだったようです。

それでは、再度問題です。太郎君の最も良かった教科は何でしょうか。

①国語 ②社会 ③数学 ④理科 ⑤英語 ⑥わからない

いかがでしょうか。平均点がわかったことで、今回のテストの難易度が見えてきました。そうすると、太郎君が平均よりも上回っているか、下回っているかを調べることで、より具体的に、どの教科がどの程度の実力だったのかがわかります。そこでおすすめしたいのが「**平均差**」です。これは太郎君の点数から平均点を単純に引いたもので、「+」になれば平均以上であり、「-」になれば平均以下ということになります。それでは太郎君の平均差を出してみましょう。

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科
太郎	30	40	50	60	70	250
平均	25	40	55	70	85	275
平均差	+5	±0	-5	-10	-15	-25

平均差を横方向に見てみましょう。そうすると今回の平均差で**最も高い点数なのは「国語」**であるということがわかります。**正解は①の国語**です。

いかがだったでしょうか。まさかの結果でした。一見すると英語が「一番良かった」と思いがちですが、実はそうではなく、**国語が「一番良かった」**のです。平均を基準で考えることで、本人の本当の実力が見えてくるのです。このように点数を細かく分析していくことで、本人の**本当の実力**がわかり、**適切なアドバイス**や、本人も**今後の対策**を立てやすくなるのではないのでしょうか。

さて、続いて裏面ではこの**平均差**を応用させていきましょう。

今度は、同じ生徒が2回のテストでどのように実力が変化したかを調べていきましょう。平均差同士を比較し、次郎君の点数を分析してみましょう。

		国語	社会	数学	理科	英語	5教科
1 実力	次郎	50	50	50	50	50	250
	平均	40	50	55	65	70	280
	平均差	+10	±0	-5	-15	-20	-30
1 定期	次郎	55	40	50	70	50	265
	平均	50	30	55	80	65	280
	平均差	+5	+10	-5	-10	-15	-15

次郎君の教科ごとの点数の変化をまず見ていきましょう。

国語は50⇒55、社会は50⇒40、数学は50⇒50、理科は50⇒70、英語は50⇒50です。

点数の上下は国語+5、社会-10、数学±0、理科+20、英語±0です。

一見すると、一番上がったのは理科、一番下がったのは社会、のようです。

しかし、本当の実力は「平均差」でわかるという話をしました。ということは、この「平均差」と「平均差」の「差」が**本当の次郎君の成績の伸び**、ということがわかります。

平均差を見てみましょう。

国語は+10⇒+5、社会は±0⇒+10、数学は-5⇒-5、理科は-15⇒-10、英語は-20⇒-15

点数の上下は国-5、社会+10、数学±0、理科+5、英語+5

ということになり、実は**一番上がったのは社会、一番下がったのは国語**、ということがわかります。

ひょっとしたら、次郎君は家で「**社会が下がってる！もっとがんばらんばたい！**」と言われていたかもしれません。しかし、平均との点数の分析をしっかりと行くと、「**社会よくがんばったたい！**」につながるのです。

返ってきた点数をじっくり調べてみて、本当の実力を知った上で、今後の対策を立てると良いと思います。ぜひ、参考にされてみてください。

保護者の皆様へのお願い

3年生対象

これからオープンスクール等や部活動体験、あるいは練習試合等で高校に生徒が出向くことがあるかと思えます。その際、高校のコーチや監督から個人的に練習の誘いを受けることはできません。このようなことがあると、入試制度や推薦制度が公平に成り立たなくなってしまいます。高校のほうでもこのような声かけを行わない取り決めになっておりますので、ご理解ください。

また、高校の教員やコーチからの個人的な進学についての誘いは正式なものではありませんのでご注意ください。正式な高校からの生徒の推薦については、学校間で連絡を取り、その後生徒及び保護者に中学校より連絡を入れることになっておりますので、ご理解ください。

予約奨学生のお知らせ

3年生対象

以下の予約奨学生のお知らせが来ております。これらは高校に進学後も申し込みができますが、中学生のうちにあらかじめ申し込んでおくと、高校入学と同時に奨学金を受け取ることができます。詳しくお知りになりたい方は、三者面談時に担任に申し出てください。詳しい資料をお渡しし、手続きについてのご案内をいたします。どちらも無利子で借りることのできる奨学金ですが、採用には審査があり、学力をはじめとした条件や基準を満たしていないと借りることができません。また、返却の義務があり、保証人等も必要になります。

- 交通遺児予約奨学生
貸与月額：18,000円～35,000円
採用人数：若干名
校内提出期限：令和元年9月6日【金】
- 長崎県育英会予約奨学生
貸与月額：18,000円～35,000円
採用人数：160名程度
校内提出期限：令和元年9月6日【金】

詳しくはWebで

交通遺児予約奨学生

検索

長崎県育英会

検索

